全国公文協 情報フォーラム 2017/05/16 第69号

樹にも風にも、そして水にも初夏を感じさせる季節になりました。 朝晩の気温差が続くので、体調にお気をつけください。

「全国公文協情報フォーラム」第 69 号をお届けします。 皆様の情報収集の一助として頂ければ幸いです。

なお、本情報フォーラムは、どなたでもご購読いただけます。 (申込先: https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html) 劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、 ぜひ、本情報フォーラムをご案内ください。

異動やご担当変更等でメールマガジンの配信先を変更の場合は下記よりお願い致します。

- ▼ メルマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼ https://zenkoubun.sakura.ne.jp/form/change.html
- ▼ メルマガの配信停止の手続きはこちらから ▼ https://zenkoubun.sakura.ne.jp/form/cancel.html
- ※本情報フォーラムのメールアドレスは配信専用です。 このメッセージに返信しないようお願い致します。

公文協コーディネーターの地域推薦について

【1】全国公文協からのお知らせ:

平成 29 年度 総会・研究大会(久留米大会)間もなく締切/ スタッフ交流研修事業(国内・海外)のご案内/地域別研修会 事業説明会/ 支援員の派遣事業 募集受付中/理事会・専門委員会/ 「文化施設等の天井耐震化対策研修会」参加受付開始/ 「beyond2020」の情報サイト、公文協関係サイト リンクにご協力ください/

文化庁 「日本遺産」17 件を認定/ 芸団協 「実演芸術連携フォーラム」開催のお知らせ/ ライブ・エンターテイメント EXPO&イベント総合 EXPO 開催のお知らせ

【3】コラム:知っててほしい豆知識~「劇場、音楽堂等の調査研究」より~(第1回)

【1】 全国公文協からのお知らせ

★平成29年度 総会・研究大会(久留米大会)にご参加を!~間もなく締切です~

前号でもお知らせしているとおり、本年度の定時総会・研究大会は、 6月8日(木)~9日(金)に久留米シティプラザ(福岡県久留米市)で開催します。 開催概要:https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html

研究大会への参加を希望される方は、5月24日(水)までに、 全国公文協のウェブサイト申込フォームよりお申込みください。

申込み:https://zenkoubun.jp/about/meeting_entry.html

総会につきましても、5月2日に正会員施設へ出欠葉書(委任状)をお送りしております。 5月24日(水)までに、必ず、全国公文協事務局宛てに返送して下さるよう、 お願い致します。

★スタッフ交流研修事業(国内・海外)のご案内 〜国内交流研修は、本日募集スタートです!〜 -------

アートマネジメント及び舞台技術の担当者の資質向上や 大学生のインターンシップのため、交流研修事業を実施します。

- 1. 国内交流研修
 - (1) 実務者派遣

職員を、優れた活動を行っている他の劇場等に派遣し、研修や交流を行います。

(2) 相互実務研修派遣

職員を相互に派遣し、実務研修や交流等を通して共通の問題の改善、向上を 目指します。

(3) インターンシップ

大学と連携し、アートマネジメントを学ぶ学生を劇場等で受入れ、研修を行います。

募集期間:5月16日(火)~6月15日(木) https://www.zenkoubun.jp/training/staff.html

2. 海外交流研修

今年度は欧州方面で研修を実施します。

募集期間は、6月5日(月)~6月30日(金)の予定です。

詳しくは、6月初旬に全国公文協ウェブサイトに公開される募集要項をご覧ください。

皆様のご応募をお待ちしています。

★地域別研修会 事業説明会を開催します

今年度も全国の7地域でアートマネジメントと技術研修会を行うことになりました。 これから各地域で研修会の企画を進めていくにあたっての事業説明会を以下の通り 開催しますので、関係者の皆様はご出席をお願いいたします。

日時:5月24日(水)14時00分~

場所:東京都中小企業会館 4F 会議室

東京都中央区銀座 2-10-18

★支援員の派遣事業 募集のお知らせ~現在、募集受付中です(5月31日締切)~

劇場・音楽堂等が抱える個別課題について専門家を派遣し、活性化を図ることを目的とした 「支援員事業」の募集を行っています。

自主事業の企画・実施、施設の管理運営、改修問題等の諸課題に対して、 各館が自ら解決への道筋を見出していくための助言や支援を行うものです。

募集期間:4月28日(金)~5月31日(水)

全国公文協ウェブサイトより、申込書類をダウンロードしてご記入のうえ、お申込みください。

▼ 申込書類はこちらからダウンロードしてください ▼

https://www.zenkoubun.jp/support/advice.html

★理事会・専門委員会 開催のご案内<再掲載>

今年度の第1回理事会と専門委員会を、以下の通り開催いたします。

日時:5月23日(火)

午前 専門委員会(常設部会・全体会)

午後 理事会

※なお、新たに設置する専門委員会特別部会は、 前日の5月22日(月)15時30分から4階会議室で開催する予定です。 特別部会の委員に就任される予定の皆様には、 別途ご連絡しておりますので、ご確認ください。

場所:東京都中小企業会館 9 階講堂・8 階会議室 東京都中央区銀座 2-10-18

議事(案)

- 1. 平成29年度定時総会付議議案について
- 2. 平成29年度定時総会の日時、場所、議題の決定について
- 3. 新支部長の承認について
- 4. 新規入会会員の承認について
- 5. 専門委員会の見直しについて ほか

なお、第2回理事会・専門委員会は10月24日(火)に開催予定です。

★「文化施設等の天井耐震化対策研修会」 <再掲載> ~参加受付を開始しました!~

「文化施設等の天井耐震化対策研修会」の参加申込受付が始まりました。

この研修会は、7月4日(火)の仙台を皮切りに、 10月11日(水)の金沢まで、全国17か所で開催します。 応募締切は、各会場の開催日の5日前までです。

全国公文協会員や自治体関係者の参加費は無料となっていますので、ぜひご参加ください。

▼ 開催概要は、以下をご確認ください ▼

https://jacca.eventcreate.net/event/1583

★東京オリンピック・パラリンピック文化プログラム 「beyond2020」の情報サイト 及び 公文協関係サイト ~リンクにご協力をお願いします~

前回でもお知らせしましたが、2020年に向けた文化プログラムの一環として「beyond2020プログラム」への参加申請の拡大に取り組んでいます。

当協会としては、内閣府からの依頼に基づき全国公文協ウェブサイトに「beyond2020プログラム」のバナーを掲載するとともに、 多くの会員施設のウェブサイトでもバナー掲載をお願いすることにいたしました。

また、会員施設等の情報共有を進めるために、当協会のホームページと「公文協公演情報&TICKETS」(公チケ)についても、バナー掲載のご協力くださいますようお願いします。

▼ 各バナー・リンク先は以下をご活用ください ▼ https://www.zenkoubun.jp/info/2017/0417_bannar.html

★公文協コーディネーターの地域推薦について<再掲載>

平成28年度から、公文協のさまざまな活動にご協力いただける専門人材として コーディネーター登録制度を開始し、公開いたしましたが、 さらに全国各地域でご活躍されている方の追加登録を行うこととし、 まもなく各支部にご案内いたします。

▼ 現在のコーディネーター登録状況は以下のとおりです ▼ https://www.zenkoubun.jp/jinzai/coordinator.php

【2】 ピックアップ

★文化庁 「日本遺産」17件を認定

4月に開催された「日本遺産審査委員会」の審議を経て、

北海道江差町「江差の五月は江戸にもない ―ニシンの繁栄が息づく町―」、 滋賀県甲賀市・三重県伊賀市「忍びの里 伊賀・甲賀―リアル忍者を求めて―」、 島根県出雲市「日が沈む聖地出雲 ~神が創り出した地の夕日を巡る~」など、 新たに17件の「日本遺産(Japan Heritage)」が認定されました。

▼ 詳細は文化庁の HP をご覧ください ▼

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/2017042801.html

★芸団協「実演芸術連携フォーラム」開催のお知らせ

2020 年を一つの契機とした全国での鑑賞・参加機会の拡充に向けて、 具体的な文化プログラム実現に向けた過程と、文化振興の基盤となる人材育成、 文化関連の法改定の動きに着目し、議論します。

【日時】6月19日(月)13:00~18:45

【会場】国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区代々木神園町 3-1)

【参加費】 無料 ※情報交換会は4,000円

▼ 詳細・お問い合わせはこちらまで ▼

https://www.geidankyo.or.jp/renkeikoryu/img/pdf-2017forum.pdf

★ライブ・エンターテイメント EXPO/イベント総合 EXPO ~開催のお知らせ~

「ライブ・エンターテイメント EXPO/イベント総合 EXPO」が今月末に開催されます。

新設の「施設の常設機材フェア」や、既存施設に設置可能な 「日本初公開 8K スーパー ハイビジョンシアター体験 (NHK ブース)」など、 公立施設の充実のために見逃せない内容です。 会員の皆様へのセミナー無料特典もありますので、ぜひご参加ください。

◆第4回 ライブ・エンターテイメント EXPO/イベント総合 EXPO

会期:2017年5月31日(水)~6月2日(金)

会場:幕張メッセ

主催:リードエグジビションジャパン(株)

展示会詳細・招待券(無料)はこちら >> http://www.live-event.jp/

◆宮本亜門氏の講演会など、セミナーも全30セッション開催!

会員の皆様へのセミナー無料特典はこちら。

http://www.live-event.jp/doc/zenkoubun/

申込は FAX またはメールにて、展示会事務局まで。

お問い合わせ >> 展示会事務局 TEL: 03-3349-8507 担当:小林

【3】知っててほしい豆知識

~「劇場、音楽堂等の調査研究」より~ (第1回)

全国公立文化施設協会では、文化庁からの委託を受け、 継続的に劇場、音楽堂等の活動状況についての調査を行っています。 今回から4回に分けて、平成28年度調査結果(平成27年度実績)の概要をお届けしていきます。

第1回は国公立施設の稼働状況と事業の実施状況についてです。 国公立施設については 2,198 施設に調査票を送付し、1,431 施設から回答を得ました。 (有効回答率は 65.1%)

■□■ 第1回 劇場、音楽堂等の活動状況~施設の稼働率、事業の実施率~ ■□■

平成27年度の国公立施設全体の施設稼働率(固定座席数100席以上のホールを有する1,239施設の利用可能な日数のうち、ホールに限らず、施設のいずれかが使われていた日の割合)は78.1%でした。

設置団体別にみると、規模が大きな団体の施設の方が稼働率も高く、 都道府県では81.8%、政令指定都市では84.2%です。 一方、町村等では、76.1%と若干低くなっています。

また、事業の実施状況を種別ごとにみると、貸館事業をしている比率が最も高く、全体で93.7%。ついで主催公演事業の79.0%、ワークショップ・アウトリーチ活動や普及型公演などの普及啓発事業が40.9%、実演家やボランティア等の人材養成事業が20.5%となっています。

設置団体の規模別にみると、貸館事業の実施状況は大きく変わりませんが、 主催事業では都道府県が85.6%と実施率が高くなっています。 (政令指定都市、市・特別区、町村等では70%台)

普及啓発事業ではさらに差が大きく、都道府県 59.8%、 政令指定都市 53.3%に対し、10万人未満の市・特別区では 34.3%、 町村等では 20.5%と大きく実施率が下がっています。

人材養成事業も、同じく、設置団体規模が小さくなると実施率が低くなり、 町村等では 7.0%に止まっています。

【4】 助成等に関する情報

現在募集中・締切間近の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。 締切の近いものについては、再掲載も行っています。

★☆★ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆★

★地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業 (ダン活) その他 2 件

◎公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)(6月2日締切)

地方公共団体等との共催により、公共ホールを拠点としてコンテンポラリーダンスの公演 事業、または地域交流プログラムを実施する事業です。

http://www.jafra.or.jp/form_box_files/upload_files/1296/jafra_1296_1.pdf

◎公共ホール演劇ネットワーク事業(6月30日 締切)

複数の地方公共団体等による、演劇公演や地域交流プログラムを 共同・連携して実施することに対して支援されます。

http://www.jafra.or.jp/form_box_files/upload_files/1284/jafra_1284_1.pdf

◎リージョナルシアター事業(8月31日締切)

演劇の表現者(演出家等)を公共ホールに派遣し、地方公共団体等との共催により 演劇の手法を使ったワークショップを実施する事業に対し、 アーティスト及びアシスタント(2名)の派遣経費が負担されます。

http://www.jafra.or.jp/form_box_files/upload_files/1291/jafra_1291_1.pdf

★エネルギア文化・スポーツ財団 助成(6月20日締切)

中国地域にある文化に関する団体(公益法人・地方公共団体を含む)が主催し、 中国地域内において行われる活動が対象となります。

音楽分野では、創造・普及・育成につながる音楽の公演活動、 伝統文化では、伝統文化の保存・伝承・復活・復元活動および発表活動が対象です。

原則として、	中国地域在住者が過	半数を占めるものが対象で	ぎすが、
全国規模、	西日本規模の活動は、	これに限りません。	

日仏の交流を行い、相互理解を促進して 具体的な成果をあげると思われるプロジェクトに助成されます。

▼詳細は笹川日仏財団の HP をご覧ください▼

http://www.ffjs.org/japan/assisting/index.html

★全国税理士共栄会文化財団 助成(6月1日受付開始/10月末日締切)

芸術活動、伝統芸能、人材養成事業など、 地域における優れた芸術文化の振興に資する活動に助成されます。

- ▼詳細は、全国税理士共栄会文化財団のHPをご覧ください▼ http://www.zenzeikyo.com/assist/index.html
- ★☆★ 助成情報【 再掲載 】 ★☆★

★芸術文化振興基金 国内映画祭等の活動(5月25日受付開始、5月31日締切)

日本国内において行われる映画祭や日本映画の特色ある上映活動に対して支援されます。

▼ 詳細は、芸術文化振興基金のウェブサイトをご覧ください ▼ URL:http://www.ntj.jac.go.jp/kikin/grant/applicant/download03.html

★★★ 編集後記 ★★★

「全国公文協情報フォーラム」平成29年度第2号(通巻第69号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、「全国公文協 情報フォーラム」で取り上げてほしい内容や、 「各館だより」で告知したいこと、他館に質問したいこと、 共有したい情報などがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。 この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼ E-mail: bunka-XXX-@zenkoubun.jp

▼ メルマガ配信のお申込みはこちらから ▼

https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4 階

TEL: 03-5565-3030 FAX: 03-5565-3050

E-mail: bunka-XXX-@zenkoubun.jp
URL: https://www.zenkoubun.jp/
